



2012年12月期
第3四半期 業績概要

2012年11月13日

株式会社SmartEbook.com

証券コード:2330

2012年12月期 第3四半期 業績概要

2012年12月期 第3四半期 損益状況

2

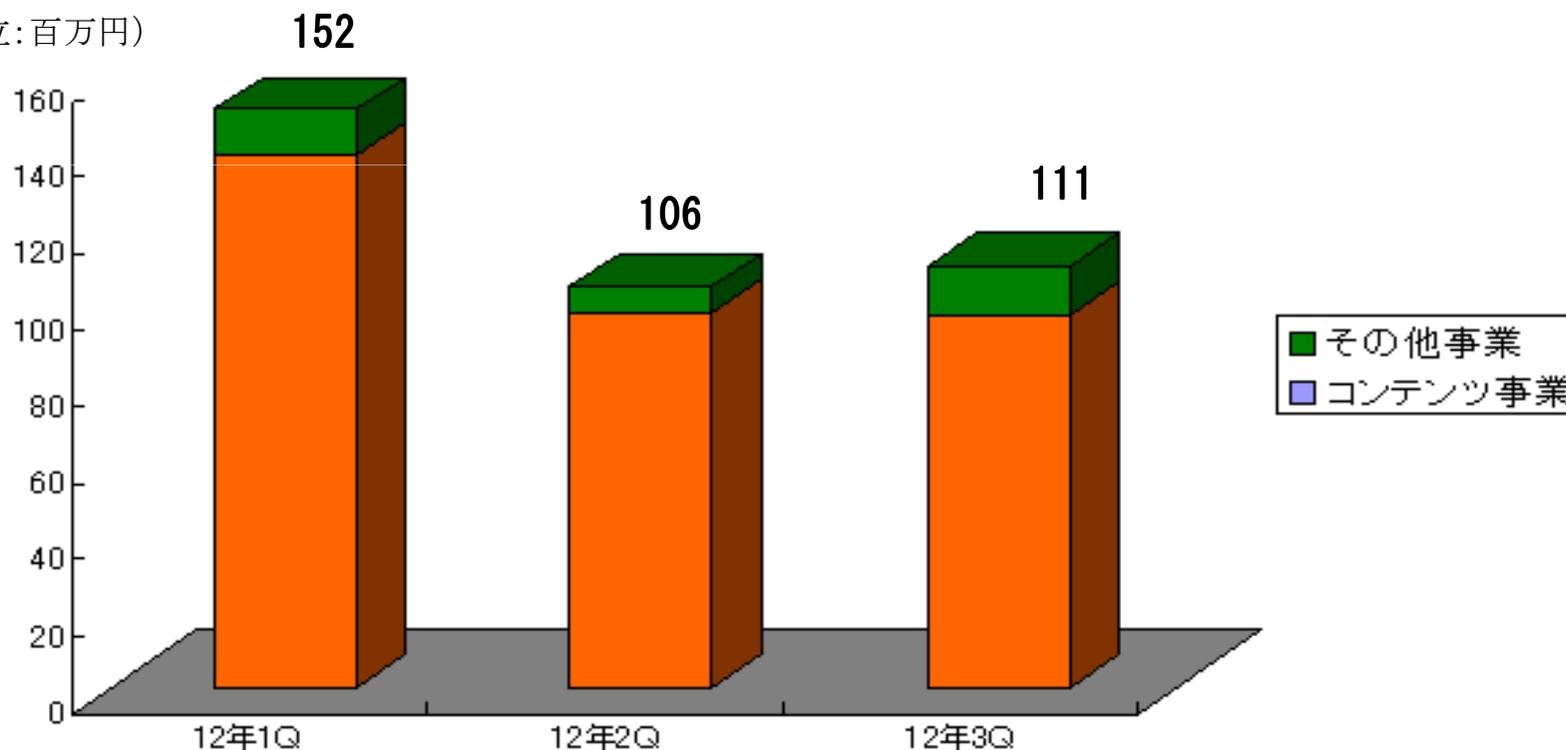
引き続き再成長戦略プランを実現するため、「B2Bプラットフォームの開発」、「グローバルでのデジタル配信化権の確保」、「利便性の高いe-booksビューワー開発」の強化に注力し、売上高は減少。第3四半期においては、中国以外のエリアでのプロモーションは抑制し、売上減少に伴うキャリア代行手数料も減少しましたが、営業損失の改善には至らず減収。

(単位:百万円)

	2012年3Q (9ヶ月)		2011年3Q (9ヶ月)		増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
売上高	369	100.0%	948	100.0%	-61.1%
売上総利益	111	30.3%	407	43.0%	-72.6%
販売管理費	785	212.7%	1,216	128.2%	64.6%
営業利益	△ 674	-	△ 808	-	-
経常利益	△ 586	-	△ 804	-	-
当期利益	△ 569	-	△ 1,099	-	-

当第3四半期累計期間において、中国のChina mobileやXiaomiが運営する無料メッセージアプリへの電子書籍の共有サービスや、中国SNS事業者へ書籍の回し読み機能を搭載した電子書籍共有サービス『Book mate』の提供、国内の大手出版社をはじめ、中国、フィリピン、インド、台湾等アジア圏でのe-booksデジタル配信化権の獲得等ソーシャルリーディングを活用した商品開発と流通チャネル促進を行いました。

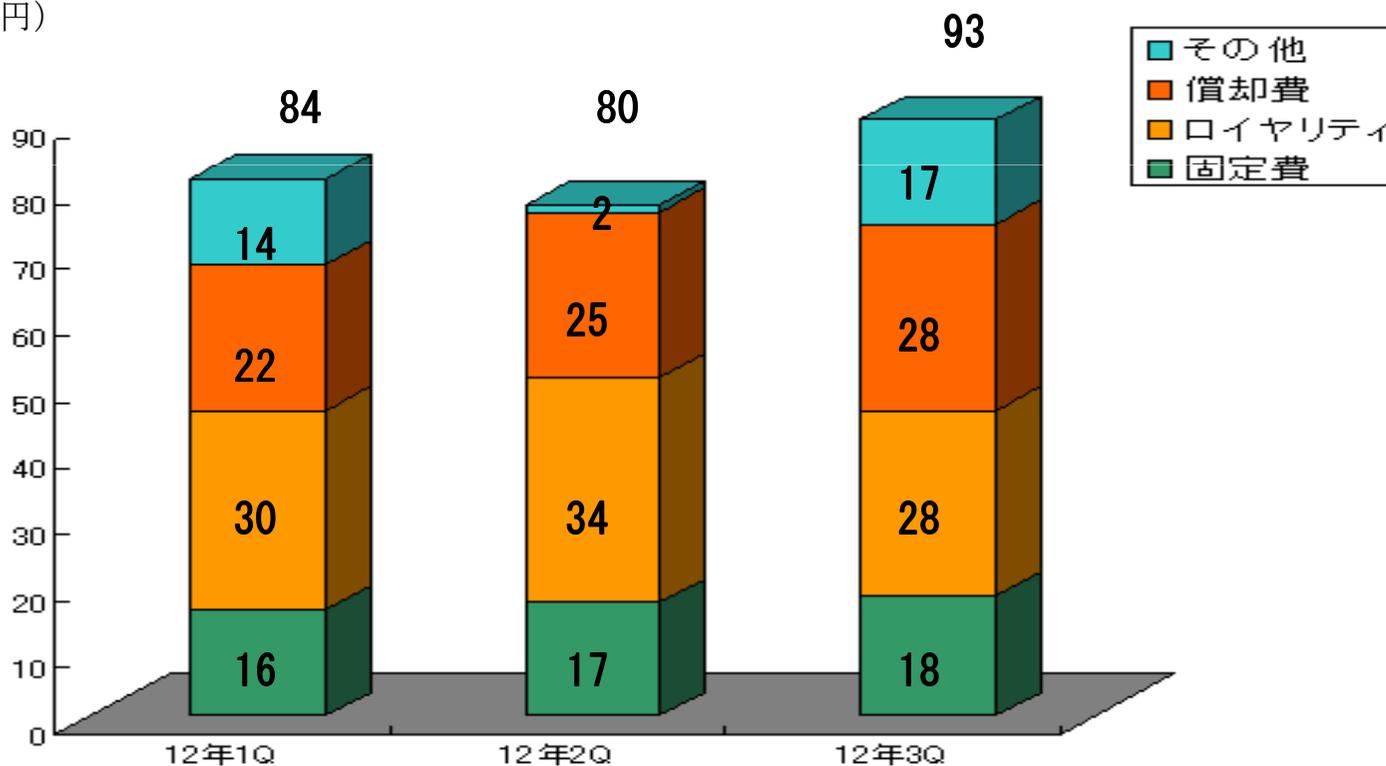
(単位:百万円)



売上原価の内訳と推移

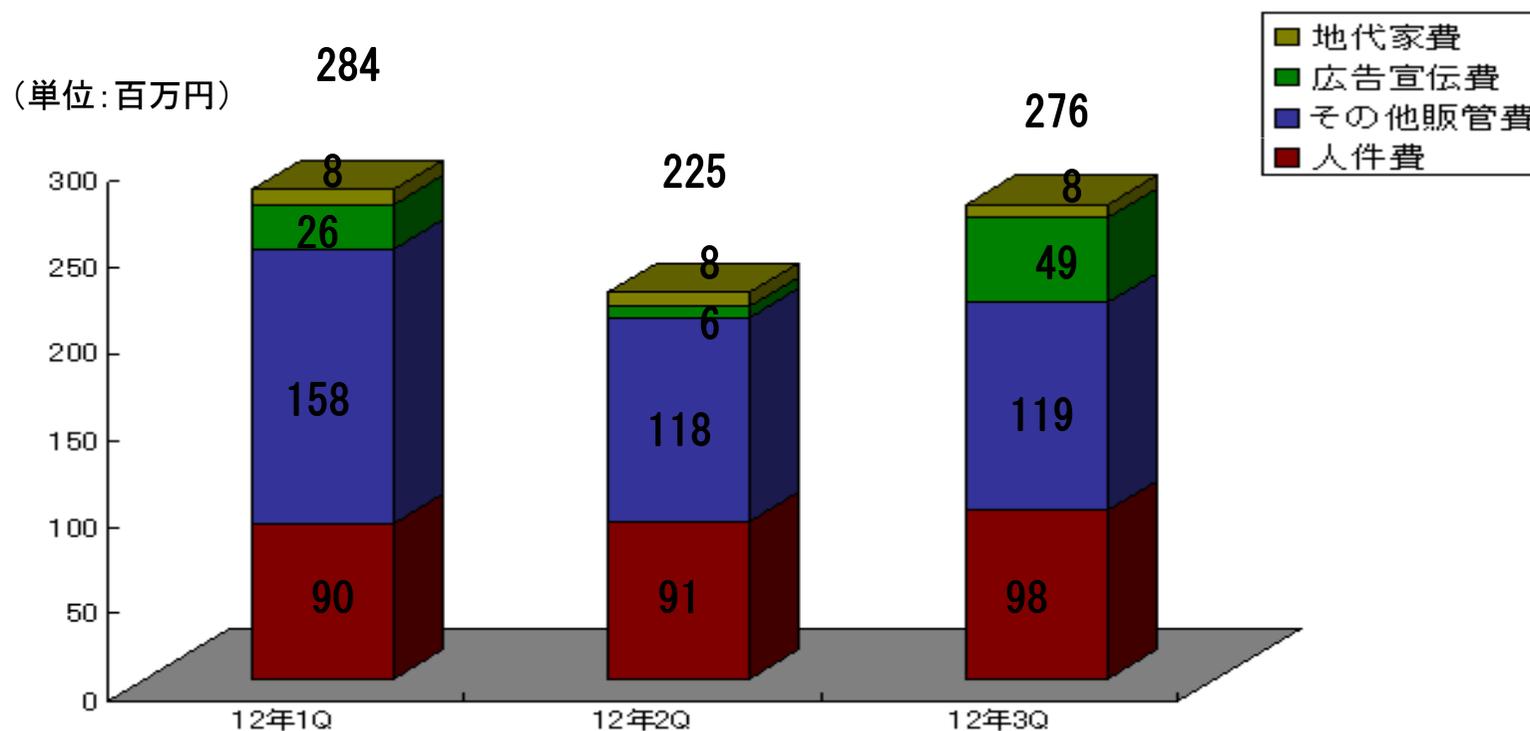
当第3四半期連結累計期間において、B2Bプラットフォーム提供に向け、e-booksプラットフォームのローカルエリアの言語・通貨・決済対応の開発や、ソーシャルリーディングのための自社ビューワーの機能開発に積極的な投資を行いました。

(単位:百万円)



販売管理費の推移

当第3四半期連結累計期間においては、スマートフォンユーザー数の拡大として、主に中国のSNS「人人」「QQ」のユーザー向けにのみ、プロモーションを展開いたしました。





SmartEbook.comは
e-booksビジネスに特化し、
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。